

★ 館長・所長の ★

これがイチオシ!

各施設の館長が

見どころを

こっそり

教えます。



鳥取市歴史博物館「やまびこ館」

Tel. 0857-23-2140

鳥取市歴史博物館は『モノが語る、人が語る博物館』をテーマに、来年4月リニューアルオープンいたします。

常設展示室の全面改修とともに、新たに学習コーナーを設け、学芸員が、はじめて博物館を訪れる子供たちにもわかりやすく、見どころや見学のマナーなどについて説明します。

博物館で本物を見たり、触れたりすることは、子供たちの心に大きく響く体験になることと思います。多くの学校のご来館をお待ちしています。



館長 姫村 正仁

鳥取市因幡万葉歴史館

Tel. 0857-26-1780

鳥取市因幡万葉歴史館は、外観が、素晴らしく目立つことです。因幡三山に囲まれた田園の中にすくくと建つ「時の塔」、因幡の傘踊りの長柄の傘をモデルにした「伝承館」、朱色の壁と三角にとがった屋根が美しい展示棟、透明ガラスの向こうに見える庭園の松……。その中で一押しは、なんとといっても、万葉と神話の庭です。館内の展示をじっくり観覧した後、庭に出て見る景色は最高です。因幡三山に囲まれ、四季を感じる緑豊かな庭です。



館長 金指 真澄

仁風閣・宝扇庵

Tel. 0857-26-3595

明治時代にできた仁風閣と江戸時代の鳥取城跡が同時に見える不思議な場所です。この庭園は映画「るろうに剣心」のロケ地になりました。イチオシのスポットは真ん中に柱のない不思議ならせん階段です。この階段は「日本にここだけ」と言われています。また2階には「仁風閣のレゴ」が飾ってありますよ。



所長 坂根 達哉

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

Tel. 0857-85-0841

展示室の中央に、貝塚(かいづか)があります。貝塚は、当時のゴミ捨て場。発掘調査で見つかった壁面に樹脂を吹き付け、はぎ取った実物です。

2200年前の土砂・2100年前の貝塚・2000年前の土砂・1700年前の土砂など、土壌の堆積の様子がわかります。さらに、岩ガキ・アカガイ・ムラサキガイ・ウニのとげ・魚の骨・土器や黒曜石の破片などが見られ、弥生人の食生活がわかる資料です。



館長 森 佳樹

鳥取市あおや郷土館

Tel. 0857-85-2351

あおや郷土館のロビーに、山陰海岸ジオパーク展示コーナーを設けて青谷町内のジオサイト(ジオの見どころ)を紹介しています。青谷の海を映し出す床面のCG画像は、近づく来館者の足に反応して魚が逃げる仕組みで、子どもたちも楽しんでます。

また、青谷の鳴り砂紹介では、鳴り砂の仕組みは?、鳴り砂はどのような音がするの?、どの砂浜でも鳴るの?など、分かりやすく解説します。

鳥取市あおや和紙工房

Tel. 0857-86-6060

ズバリ、楽しく学べる「紙漉き体験」です。体験工房にて紙漉き(溜め漉き)体験できます。さらに、自分の漉いた世界でたった一枚の和紙でランプシェードを作ることができます。紙のサイズはハガキ、A4、A3で時間は約40分から1時間。料金はメニューにより300円から2000円。自分だけの記念にオリジナル和紙づくり、是非お楽しみください。



館長 山崎 博己

城下町とつとり交流館 高砂屋

Tel. 0857-29-9024

国の有形文化財指定の当館は、明治の中頃に建築された商家です。一階の土間、梁、二階の長押、欄間、襖、障子等当時のままです。どこか懐かしい落ち着いた空間でゆっくりと流れる時間を感じてください。



館長 野際 章人